

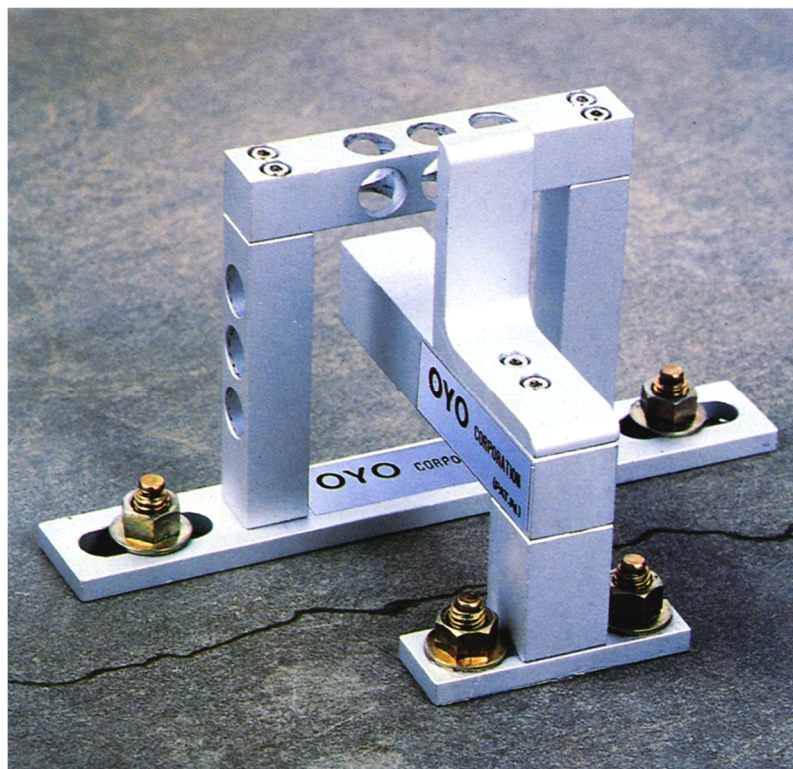
GEOLOGICAL, GEOPHYSICAL,  
GEOTECHNICAL, GEOENVIRONMENT,  
GEOINFORMATION SERVICES  
AND INSTRUMENTS

OYO

三方向クラック計測装置

3Dゲージ

## 3D ゲージ



### <概要>

構造物の安定を計るうえで、構造物に生じた変状や変位を観測することは欠かすことができません。

3Dゲージは構造物に生じたクラックや施工継目の変位を測定するため、単純な構造ながら、3方向の変位を観測することができます。

### <特長>

- 1台で3方向の変位測定ができます。
- 構造が単純なので、測定には熟練を要しません。

### <計測対象物>

- トンネル・ダム・水路などのコンクリート構造物の施工継目
- トンネル・ダム・水路などのコンクリート構造物内に発生したクラック
- 建築構造物のひび割れ

## <仕様>

材質 : アルミ  
 止めネジ : ステンレスM3  
 重量 : 約 355 g  
 寸法 : 第一測定ベース  
 W90mm × D15mm × H91mm  
 第二測定ベース  
 W20mm × D100mm × H56mm  
 ベース大 170 × 25mm  
 ベース小 60 × 20mm

## 測定に必要なシステム構成

### ● 3Dゲージ本体

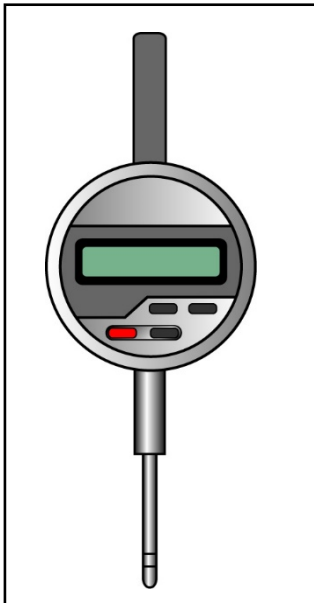
<付属品>

アンカーボルト 4本  
 六角レンチ (2.5mm) 1本

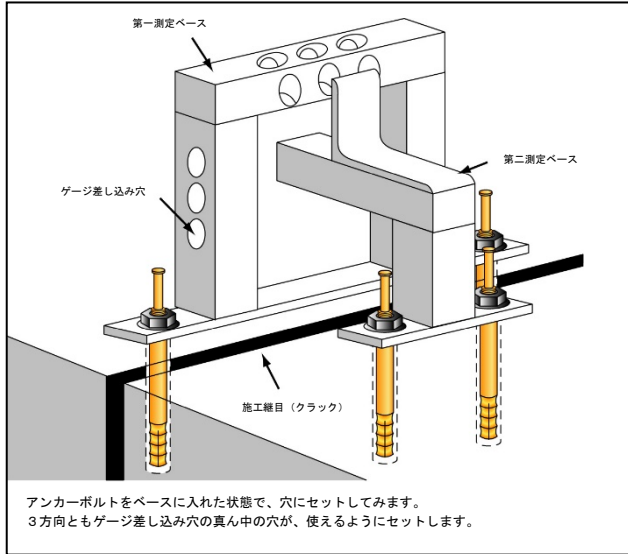
### <別売>

### ● 3Dゲージアタッチメント (校正治具)

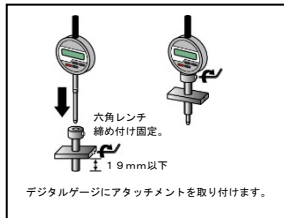
### ● デジタルリニアゲージ (ミットヨ製)



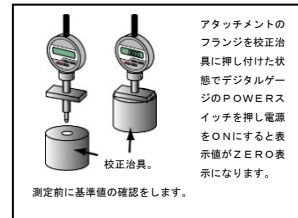
### ■ 現場設置



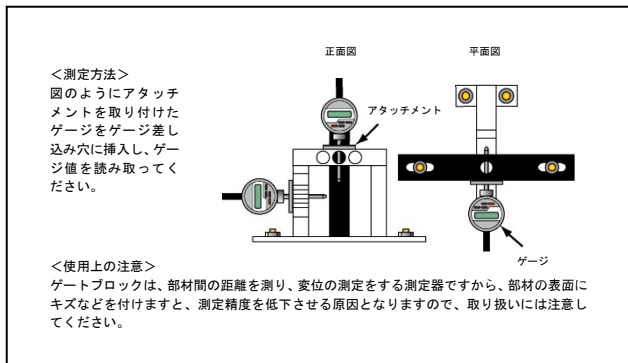
### ■ 校正 1



### ■ 校正 2



### ■ 現場測定



### ■ データ整理

校正2での値をZEROとし、現場で測定した値をそれぞれX、Y、Z (3方向) とすると、データの整理は、次のようにします。

$$\begin{aligned}
 \text{[初期測定地]} - \text{[その他の測定地]} &= \text{[初期値からの変位量]} \\
 X_1 - X_n &= \Delta X \\
 Y_1 - Y_n &= \Delta Y \\
 Z_1 - Z_n &= \Delta Z
 \end{aligned}$$

となります。

# 応用地質株式会社

● 製品に関するお問い合わせは、計測システム事業部・サービス開発部にて承ります。  
 ● 仕様は製品改良のため、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



JQA-2772

- 計測システム事業部 サービス開発部  
 : 茨城県つくば市御幸が丘43番地 電話029-851-5026
- ホームページ  
 : <https://www.oyo.co.jp/> E-mail: [seihin@oyo.jp](mailto:seihin@oyo.jp)
- 本社 : 東京都千代田区神田美土代町7番地 電話03-5577-4501
- 北海道事務所 電話011-200-9522 中部事務所 電話052-793-8321
- 東北事務所 電話022-237-0471 関西事務所 電話06-6885-6357
- 北信越事務所 電話025-274-5656 四国事務所 電話089-925-9516
- 東京事務所 電話048-652-0651 九州事務所 電話092-402-0840

■ テクニカルサポートセンター TEL 029-851-6564  
 受付時間 平日 9:00~17:00

土日祝祭日、創立記念日、お盆期間および年末年始はお休みさせていただきます。  
 ■ 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規定並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。  
 なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。